

あわべに 淡紅だより

No. 41

2013 年 11 月号

宝塚市議会議員

おおしまと き こ
大島淡紅子

■ 議員控室

●Tel 0797-71-1141

代表電話に変わりました

●Fax 0797-74-1810

●E-mail
goiken@tgikai.zaqr.jp

■ 事務所

〒665-0816

宝塚市平井 1-6-14

●Tel & Fax
0797-89-4090

●HP
http://ayumukai.jp/

●E-mail
o-ayumukai
@poem.ocn.ne.jp

☆月～金 10:00～15:00

但し、不在のこともございますので、お電話をしていただいてからお越しください。

☆事務所のコピー機・印刷機（新機種入りしました）ご利用ください。（有料）

☆事務所をグループ・サークル等の活動にご利用ください。（無料）

《使用日時は電話でお問い合わせください。》

☆事務所に教育・平和・食の安全等の本があります。お気軽にご覧ください。

この10月、経済協力開発機構（OECD）が24の国と地域で16～65歳を対象に「国際成人力調査」を実施しました。その結果、日本は「読解力」と「数的思考力」の平均得点が1位。文部科学省は「基礎を重視してきた戦後の日本教育に加え、企業の人材育成の成果も出たのではないか」と分析しています。

一方、P・ドラッカーは「21世紀はナレッジワーカー」（知識労働者）の時代」と語りました。さらに早稲田大・遠藤功教授は、「今のナレッジワーカーは、専門知識を有するだけではなく、知恵やアイデアから知的生産物を生み出せる「感知力」を磨く必要がある」と述べています。

2つの話を総合すると、読み書き算盤に長けた基礎力のあるおとなが、感性を磨けば怖いものなし！となるのでしょうか？いえ、私はこれに背骨となる「志」を加えたいのです。

先日亡くなったやなせたかしさんが作った「アンパンマンのマーチ」の中で、「なんのために生まれて、なにをして生きるのか、こたえられないなんてそんなの



はいやだ！」というくだりがあります。

「社会変革！」などと規模の大きなものでなくてもいい、自分個人の外側に眼を向ける姿勢を持ち、そして達成するために必要な「仲間」の存在も欠かせないと思っています。



での学卒業生も活躍。
南ひばりが丘中学校で命の授業「赤ちゃん！学校へ行こう！」では、

議会の報告

1 主な議案・

請願・陳情の審議

・藤本誠議員に対する懲罰動議→全員一致可決

：藤本議員の「陳謝」とした。議長の議事整理に従わず、反問もした

・藤本誠議員に自らの行為を反省し議員辞職を求める勧告決議→全員一致



可決

・佐藤基裕議員に人権感覚の欠如を反省し議員辞職を求める勧告決議→可決
[反] 大川・藤本 [棄権] 大河内

：3度目の決議。裁判では辞職を求めない和解となったが、①議員としての的人権感覚の欠如 ②真の反省とは裁判上、原告の訴えを受諾すること。受諾せず和解に持ち込んだとの理由で決議案を提出。今回は市民団体から要望書と陳情書が議会に提出された

・一般会計補正予算（3号）→全員一致可決

：7月19日に専決処分した市庁舎火災対策&復興事業費。財政調整基金取り崩しと市債増額で2・66億円捻出

・一般会計補正予算（4号）→可決[修]

正案に賛新風宝塚・公明・太誠・藤本
原案にも[反]公明

：宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用検討事業、私立保育所建設等整備費助成事業、宝塚歌劇100周年記念事業など。債務負担行為の補正では、休日応急診療所等整備設計委託料、市営住

宅指定管理料などを追加。（仮）花屋敷グラウンド整備工事費について、修正案が出た

・休日応急診療所条例の一部を改正する条例の制定→全員一致可決

：上下水道局庁舎内の休日応急診療所を、耐震性の問題から健康センターの運動指導室部分に移転

・市立病院条例の一部を改正する条例の制定→可決[反]共産

：初診料加算を千円から2千円に改定。機能分担と病診連携推進のため

・執行機関の附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例の制定→全員一致可決

：空き家等の適正管理のあり方について調査、審議する附属機関として、空き家等の適正管理に関する検討委員会を設置

・宝塚市営住宅の指定管理者の指定→可決[反]共産

：来年4月から5年間近鉄住宅管理（株）に。質の高いサービス向上への取り組み・コミュニティ活動支援の提

案があった等で高得点

・開かれた市議会をめざし宝塚市議会・議場の活用を求める請願↓不採択
賛 公明・太誠・共産・大島

：目的は「文化」も「開かれた議会」もと拡散しているが、思想的に受け容れられないものでない限り、市民の意見を尊重するため賛成した

・宝塚市障害者総合福祉センターについての請願↓全員一致採択

：センター設置を求めるもの。過去に採択もされているが、再々度の提出

・消費税増税の中止を求める意見書を政府に提出していただく請願↓不採択
賛 井上・共産・大島

：13・5兆円の増税も法人税減税で帳消しになる。低所得者ほど負担大に

・公立高等学校の新通学区域の再編に関して「一定の学力に達した受験生が公立高校に行ける」制度を求める意見書を、兵庫県教育委員会に提出することとを求める請願↓不採択
賛 井上・北野・共産・大島

：特色選抜制も定着していない中、41市町中24市町議会が反対&慎重を求めたにも関わらず、前県5学区&「その他校志望」廃止となる

2 一般質問

1 長尾幼稚園新築移転について

Q 市立幼稚園に校区はないが、来年度



の入園児募集において、4歳児を2学級60人と設定した理由は

A 園周辺の3歳児から保育所・私立幼稚園児を除き、市立園就園率をかけて算出、57人とした。定員超過でも、他の市立園や私立園がある

Q 移転に伴い、所在地のコミュニティが変更となるが、両コミュニティとの良好な関係をどう確保するのか

A コミュニティ長尾だけでなく、山本山手コミュニティの会合にも、園長が出席している

Q 周辺道路の安全対策は十分か
A 許可者以外、自動車通園はない。門の位置や回転灯・カーブミラー・注意喚起看板の設置、登園時職員配置などが

Q 山手台東一丁目の市有地を幼稚園が臨時駐車場に活用できないか
A 車通園を認めないので、土地活用はない

最終66人応募となりましたが、例年2月までには定員内に収まること。待機者の出ないことを祈るばかりです。しかし、毎年約10人も辞退者があること、入園希望者そのものが減っていることを検証すべきです。

開園にあたり、コミュニティにも市教委側から積極的に働きかける努力が必要です。また空きが出る2教室を、子育てグループに開放する等、有効活用を提案しました。私立園では困

長尾幼稚園現園舎
最後のうんどうかい



難な事業に積極的に取り組むことで、結果的に魅力的な公立園ができるのです。

2年後の子どもに関する法律改正をにらみ、公立幼稚園の方向性を決める検討時期は今。私は「親育て・家庭支援」が効果的なのは幼児期、故にそれが公立園の使命と考え、それには3歳児保育に、早急に取組むべきと要望しました。

2 市役所放火事件後について

Q 市庁舎火災事案検証委員会の中間報告では、火災対応のみが検証されているが、不当要求行為等に対するソフト面での今後の取り組みは

A 中間報告は職場の早期復旧のため。最終報告は、職員アンケートも参考にソフト対策を年内にまとめる

Q 復旧工事において、省エネルギーやバリアフリー及び建材・内装材・塗料などで健康に配慮する考えはあるか

A LED照明やバリアフリー・ロー

カウンターを設置。揮発性有機化合物を含まないものを使用

職員アンケートでの再発防止対策1位は警備の徹底。市民の監視や威圧にならぬよう、また接遇の研修に更に力を入れることをお願いしました。

北風だけでなく太陽政策こそが重要。「トータルサポート体制」を提案しました。困っている市民を中心に置き、各部署が連携するというものです。

福祉総合窓口方式が先進ですが、西宮市は各福祉窓口福祉連携担当者配置。しかも地区担当制で地域とのつながりもできた。まずは研究を！

窓口に福祉の専門家もいないことは問題です。福祉の専門的アプローチがあるのとないのでは大違い。実情は、役所全体で社会福祉士は障害福祉課2名、介護保険課1名、子育て支援課5名。精神保健福祉士は一人もいません。福祉的な視点が備わっているということは、市民にとって職員はよき理解者となるだけでなく、職員自身を守ることにつながるのです。

3 地域の身の丈に合った小規模交通システムの構築を、協働で

Q 11年から地域域公共交通総合連携計画がスタートしたが、進捗状況は

A 公共交通導入の支援に関する要綱を定めた。市民と協働で計画の実施に

努める

Q 月見山・長寿ガ丘地区のバス試走に至る経緯と今後の予定は

A 04年頃からの地域要望に協議を重ね、試走に至った。今後は持続可能な運行計画策定に努める

「地域ニーズ」は駅から遠くなくても坂道が多い近くに店や医院が少ない所で強い。しかし重要なのは、どのくらい熱い思いがあるか。「低料金」「ドアツードア」も考え、ミニバスでなく、コミュニケーションを提案しました。



市の役割は、難解な法律の壁を超えるための陸運局との協議や、事業者から成る「地域公共交通会議」の調整です。足の確保は地域エゴではなく、

延いては医療費や介護費用の縮減につながります。



市民との協働で、月見山・長寿ガ丘地区バス試走

4 いじめ防止対策について

Q いじめ防止対策推進法における

A 市・市教委・学校の位置づけは互いに連携を図りながら、いじめの

防止や対応を進めて行くことが必要

Q 日弁連の意見書では、6点の指摘がなされている。市教委の見解は

A 意見書の内容を含め、子どもの人権を尊重つつ、法の趣旨も加え、安全で安心して通える学校づくりに努める

いじめに対し、国・市・学校・地域社会が一体となつて取り組もうという姿勢は結構ですが、多項目の付帯決議が付き、実態からかけ離れた視点。3年後には検討するとはいえ「法律」ですから、市教委・学校・保護者、そして子どもを縛るのです

特に「いじめの定義」が問題です。第2条には「一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為」「当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」とありますが、警察では「攻撃行動が反復継続して加えられる」と言及しています。ただでさえ、今の子どもはトラブルにならぬよう、気に障らぬよう生きています。子ども同士が交流すると衝突は当たり前、その解決で社会性を身につけるといふ、体験での成長の機会が奪われることを危惧します。



市議会の審議をネット配信中

宝塚市議会の模様をインターネットで見ることができます。下記の URL で本会議や一般質問の様子をご覧ください。

<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/gikai/index.html>



議員報酬明細書 (2013年10月分)



議員報酬は563,000円。支出の詳細は下表ですが、不明瞭な点はお尋ねください。説明させていただきます。

所得税	27,550
県市民税	39,000
共済会掛金	0
議員互助会	5,000
国民健康保険	85,000
国民年金	15,440
保育・子育て議員連盟など議連	1,500
郷土史研究会など議員研究会	1,000
社民党費	50,670
事務所運営・活動・生活費	337,840

10月19日(土)、20日(日) 甲子園大学と宝塚市役所で開催された「市民と議員の条例づくり交流会 in 宝塚～歌劇のまちで語る♪議会の「今」そして「未来(これから)」



全国の議員・事務局職員そして多くの宝塚市民が参加されました。私は、分科会で宝塚の「自由討議」(議員間討議)について発表。「議会は言論の府」と云いながら、当局との質疑が中心となり、議員同士の議論がありませんでした。しかし、先ずは特別委員会のなかで、議員同士の議論を始め、議会基本条例の中で正式に規定しました。その意義は「自由討議を尽くして合意形成に努める。」ことにあります。しかし現状は、討議を聞き、意見を変えることは殆どありません。ただ、市民に対し様々な課題を提供する意味では意義があると考えます。



これからの宝塚を考えて

産業建設常任委員会 行政視察報告

➤ 今治タオルプロジェクト 8月29日

今治は、製造品出荷額1億円超、タオル生産の他に造船・精油・食品など四国一の工業都市だ。特にタオル生産は国内最大。しかしバブルの影響で、91年に500社で生産量5万tあったものが、現在100社で1万tに減少。国も支援してくれないことから、ピンチをChanceととらえ、研究・議論を重ねた。世界的なクリエイティブディレクターを招き、希少価値・ブランドを売り出す方向に転換！厳しい条件をPassしたものに、ブランドマークが付いている。またタオルマイスター制度のみならず、タオルソムリエ資格制度も設置。

行政は、財政支援だけでなく、つなぎ役として頑張った。行政マンの「意欲」が成功のカギになった端的な例である。

➤ 環境モデル都市の取り組み 8月30日

6月に宝塚で講演された那須さん（梶原町環境モデル都市推進室）と再会した。

梶原は2年前に朝日新聞で知った町だ。人口3,700人の小さな町が、ここまで理想を追求しているかと感動した。町を紹介するHPのトップタイトルがいい。「〇〇町」でなく「雲の上のまち ゆすはら」ですもの♪

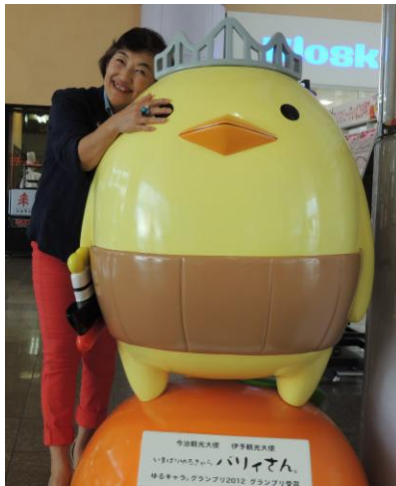
だから、この目で実感したかった。風力発電・水力発電・ペレットボイラー発電・バイオマス発電・地中熱発電そして太陽光発電。ふんだんにある自然エネルギーを活用し、2050年までに自給率100%をめざす。

これは町財政100年の計から生まれた発想。先人たちが100年後の町民の姿を思って植林したのと同じで、脈々と受け継がれたものだった。

この町の方向性は、「できるだけ住民の意思で」。住民アンケートで95%の支持があった風力発電に始まり、環境、健康、教育を中心とした町を作るため、結成した委員15人をドイツやスイスに派遣した。

また地産地消を重要視。特に7年前から公共物は、すべて地元の材木を使う。庁舎はもちろん市庁舎の表札、職員の名札も！ホテル、まちの駅も木を多用。デザインは庁舎と同じ隈研吾。世界的な建築家が、なんと橋まで作っている！

このゆずはらは、町立学校はエコスクール。昼間は電気不要。LEDを使い、太陽光発電。そして体育倉庫まで木製。自然と共生する町だ。



今治市のゆるキャラ「バリィさん」
腹巻は今治タオルです



今治タオル本店。40社のブランドタオルのみを販売。「5秒以内にタオル片が水中に沈む」という厳しい品質



（上写真）庁舎

（下写真）小滝の左側が発電所



「さようなら原発1000人集会」で、付き人をさせていただいた
講談師・神田香織さん（左写真）と京大原子
炉実験所・小出裕章さん（右写真）

私たちに一切情報がなかった。法に抵触せぬよう、徐々に間は拡がる／反対に、権力は拡大する。国旗国歌法制定時を忘れない。当時の小淵首相は、「子どもたちの良心の自由を制約しようというものでない」「義務づけなどを行うことは考えていない」と国会答弁したが、昨今、最高裁では校長の起立職務命令は合憲とし、大阪府には義務化の条例も存在する。法律というもの、私たちが国民を守るのと同時に縛るものであることを忘れてはならない。こんなことが自由に書けないときが、必ずいつかやって来る／知らぬ間に戦争になったのではない。私たちの先祖が思考停止状態に陥ったからと考える。その大きな要因が情報や言論の統制である／現代の私たちは、電話・FAX・メールで地元国会議員に与党政党本部に「反対！」の意志を述べる事が出来る。今なら

※ 会員募集中。月1回句会に参加して心の栄養を！お気軽に連絡ください。



早苗田の会

杉山鮎水 選

九月 十月

- （特選）生きかえる滴る山の甘露かな 惠之輔
- ◇ 浅草寺白無垢の輝る秋の婚 綾子
- ◇ 健診や体重計に秋暑し 淡紅子
- （特選）曼珠沙華嫉妬のごとく燃えさかり 惠之輔
- ◇ 満月の水面揺れて月二つ 純子
- ◇ 指揮棒の動き待たるる秋の夕 峯子

私たちの国が、社会が、戦前に戻ろうとしている。憲法を変えなくても戦争できる「集団的自衛権の行使」、そして、「特定秘密保護法案」の一環の流れだ／戦前の治安維持法同様、言論統制となり得る「保護法」は、多くの問題が多くの分野の人々から指摘されている。



私が最も危惧するのは、「お国の為に」という掛け声のもと、国民が国民の監視をするようになることだ。既に、人と人とのつながりは希薄になっており、容易に「チクル」状況は準備できている／そして、委縮。アファン派兵時でも、マスメディアは「自主規制」し、